

課題

1 mのねだんが80円のロープがあります。このリボンの0.8mの代金はいくらですか。

1 mのねだんが 80 円のロープの 0.8 mの代金だからかけ算だね。1 より小さい数をかけるときはどうしたらいいのかな。

80 × 0.8 の計算を考えよう

- 既習の想事起項**
- ① 0.1m のねだんから考えてみよう
 - ② 整数×小数の計算から考えてみよう

自力解決

① 1 mで80円だから、0.1 mでは8円になる
① 0.8は1より小さいので、80円より安くなるはずなんだけどかけ算で積がかけられる数より小さくなっていいのかな

②
$$\begin{array}{r} 80 \\ \times 0.8 \\ \hline 640 \\ 00 \\ \hline ??? \end{array}$$
 0.8はどう計算したらいいのかな
 $80 \times 8 = 640$
なんだけど・・・
小数点を右から1つめにうつつ
64で80より小さくなっちゃうな

80 × 0.8 という式はわかったんだけど、1より小さい数をかけて積がかけられる数より小さくなっていいのかな

指導上の留意点

- 数直線図や式をかかせることで、この問題文からどのようなイメージを持つか把握する。
- 数直線図から1より小さい数をかけたときのイメージをつかませる。

集団思考

1 自分で考えた計算方法を発表する。
整数×小数の計算をもとにして考えて発表しましょう。

2 整数×小数の計算をもとに話し合う。

① $80 \div 10 = 8$
 $8 \times 8 = 64$
0.1 mで8円になる
1 mより短いのだから
80円より安い64円だ。

$80 \times 8 = 640$
 $640 \div 10 = 64$
8 mで640円
0.8 mは8 mの10分の1だから640を10でわって64円だ。

② 0.8を10倍すると8になるので640を10でわれば答えが出ます。
小数点は右へ1つかぞえてうてばいいからそうすると64円になります。

$$\begin{array}{r} 80 \\ \times 0.8 \\ \hline 64.0 \end{array}$$

3 共通点について話し合う。
計算方法の考え方で同じところは何でしょうか。

整数×小数の考え方をを使って計算しています。

- 既習の内容である整数×小数をもとに考えられることを確認させる。
- 小数点の移動の仕方を確認し、筆算を考えさせる。
- 数直線などを使うと小数の積の大小関係の説明がしやすいことを確認させる。



0.8 mは80cmで1 mより短いので、ねだんも1 mのねだんより安くなります。



1より小さい数をかけると、かけられる数より小さくなります

4 かける数と積の大きさの関係をまとめる。

小数のかけ算では、1より小さい数をかけると、積はかけられる数より小さくなります。



- 0.8 をかけるともとの数より小さくなるという量感をしっかり押さえさせる。

まとめ

- 適用問題に取り組む。(教科書や単元問題ライブラリー)